

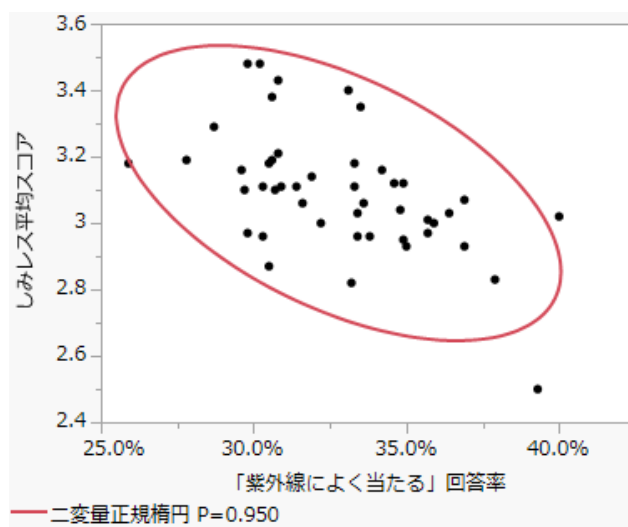
## アベックスの肌データから分析 新・美肌県グランプリ2020 しみレス部門上位3県から学ぶ 早めの日ヤケケアが美肌のカギ

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、11月12日に発表した「新・美肌県グランプリ2020」において、今回から新たに新設した14の部門賞の中から肌のしみリスクが最も低い県を表彰する「しみレス」部門にて上位3位にランクインされた新潟県、青森県、山形県の生活スタイル・体調の特徴を分析し全国平均と比較したところ、しみレス部門上位3県共通のライフスタイルの特長は「紫外線に気をつけている」ことであり、特に20代から日ヤケケアに対する意識が高いことがカギであると示唆されました。

### 調査詳細

- 調査期間：2019年7月1日～2020年6月30日
- 調査対象の肌分析件数：168,878件
- 調査方法：アベックスの肌分析時に調査している「注意すべき生活スタイル・体調」の各項目に当てはまると回答した人の割合を都道府県別に算出し、項目ごとに回答率の高い順に並べた結果、新潟県、青森県、山形県の3県の平均順位が最も低かった項目は「紫外線によく当たる」だった。そこで47都道府県のしみレス平均スコアと「紫外線によく当たる」回答率との関係性を調べたところ（右図）、有意な負の相関性が認められた（ピアソンの相関係数-0.533,  $p < 0.05$ ,  $N = 47$ ）。これは「紫外線によく当たる」環境に当てはまる人の割合が低い県ほど、しみレスの平均スコアが高いことを示しており、しみレススコアが高い県は紫外線に気をつけていると考えられた。

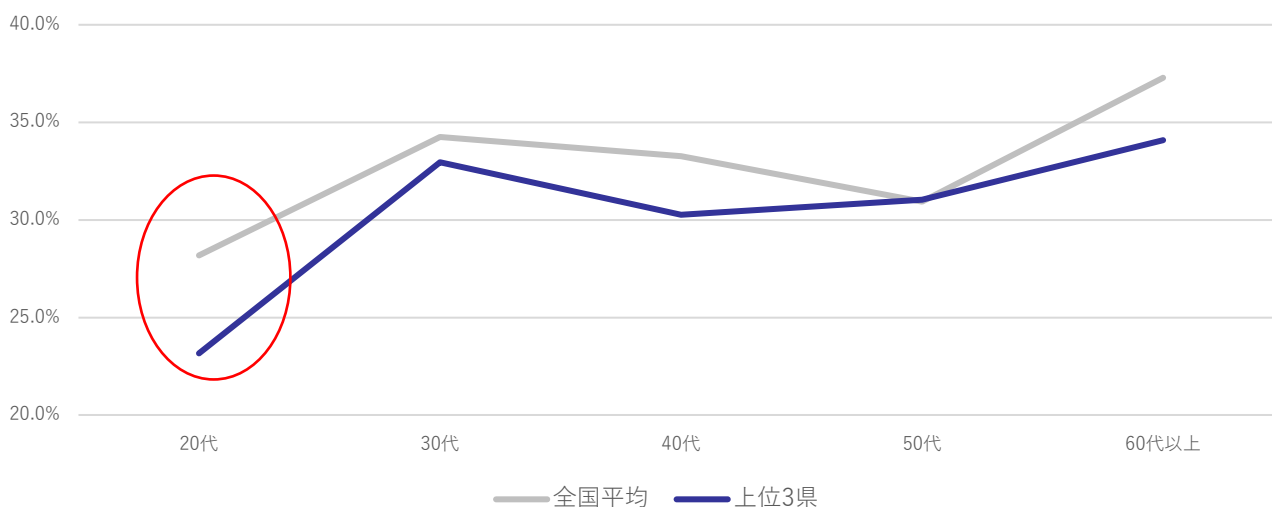
しみレススコアが高いほど、紫外線に気をつけている



しみレス平均スコア：スコアが高い方がしみになりにくい

上位3県の紫外線に対する意識は高く、特に20代の意識の差が大きい

### 年代別 「紫外線によく当たる」回答率比較



【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

①日焼け止めに習慣に

外出しなくても窓から入り込み、曇っていても雲の間から肌に届く太陽光。リモートワークなどで出かけない日でも、まずは、朝のお手入れの洗顔とスキンケアを行った直後に日焼け止めまでつけることを習慣にするのがおすすめです。

<https://youtu.be/xYWktdAtAg0>



②クレンジングと洗顔は丁寧に

肌への刺激はしみの原因のひとつです。外出自粛でナチュラルメイクや日焼け止めのみの日でも、クレンジングで落とし、ゆっくり肌をいたわるように洗顔しましょう。

<https://youtu.be/S8NGtA6MNT0>



●新・美肌県グランプリ2020

2012年に誕生した美肌県グランプリは、ポーラのパーソナライズドサービスブランド「APEX（アベックス）」が保有する約1,910万件（2021年1月現在）もの肌のビッグデータを活用することで、日本全国の皆さまが自分の肌の個性や地域の個性を知り、慈しむきっかけになってほしいという想いで開催してきました。そして9年目の2020年に、肌分析の進化とともに、新しく生まれ変わりました。ウイルスの感染拡大、度重なる気候変動など、変化の激しい時代に、日本のすべての地域と向き合い、多様性にあふれた肌の美しさを讃えたいと考え、今回は総合賞ベスト3に加え、肌の個性を表す美肌の要素別に14の部門賞を新設しました。

HP (<https://www.pola.co.jp/special/bihadaken/>)



●ポーラのパーソナライズドサービスブランド「APEX（アベックス）」

1989年に誕生。ひとりひとりが思い描く未来に自分らしい肌であるために、ポーラが分析・プロダクト・パートナーで伴走者となり、様々なパーソナライズドサービスをお届けするブランド。ポーラでは、30年以上にわたり女性の肌を見続けてきたことで約1,910万件の肌のビッグデータを蓄積し日々の研究や製品開発に活かしています。

【特徴】

- ①業界初、動画で肌表面を撮影し、肌の未来の可能性を分析。
- ②約1,910万件の肌のビッグデータから得たノウハウとAI技術を活用し、今と近い未来に現れやすい肌状態を分析。
- ③862万通りのフィッティングパターンから、お客さま一人ひとりとアイテムを選ぶパーソナライズドサービスを実現。

<https://www.pola.co.jp/brand/apex/>



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。

POLA